



社会福祉協議会だより

平成30年8月1日
第144号

社会福祉協議会だより◆虹 144号 平成30年8月1日発行



各地区でのいきいきサロンや福祉ふれあいまつり、小学生への福祉体験学習など、活発に活動しています。

特集

気軽に集える
場所を目指して
ひとり暮らし
高齢者の会
(3ページ)

主な記事

社会福祉協議会 事業報告・決算報告	2
大阪北部地震における支援状況報告	3
校区福祉委員会活動紹介～宇谷校区・三井校区～	4
寝屋川市駅前前で今年度もやっています!チョット寄ってん家!	5
ひとりで悩まないで!介護者の会/声のボランティア「にじの会」	6
お知らせコーナー(募集、案内)	7
地域のヒト! 今井 義輝(いまいよしてる)さん	8

(木田校区福祉委員会 委員長)

寝屋川市社協

検索

インタビュー 地域のヒト!

Vol.10

いまい よしてる
今井 義輝さん

(木田校区福祉委員会 委員長)



若い世代の方々と一緒に、地域住民の「福祉」に対する意識づけやイメージマップを図っていきたいです。

仕事…とは違うが
やりがいは大きい!

子どもから高齢者まで、
より近くの場所で集えるように

長く自治会長を務めながら校区福祉委員として活動させていただいておりました。縁があって定年を超えて現役で仕事を続けてまいりましたが、一昨年退職を迎えることとなり、平成29年度から木田校区福祉委員長という大役をいただきました。

木田校区福祉委員会は小地域ネットワーク活動として、ゆうゆうサロン、子育てサロン、食事会、ひとり暮らし高齢者訪問、花見会のほか、一大イベントである福祉ふれあいまつりを実施するなど、高齢者や児童に限らずたくさんの地域の方々に参加いただいております。

また木田校区は南北に細長く、北地域にある「木田校区まちかど相談所(出雲町公民館)」だけでは南地域にお住まいの方々からは遠いため参加しがたい状況がありました。そこで南地域の方々も気軽に通えるような場所をつくるため、今年度4月から「木田校区かやしまちかど相談所(萱島東1北集会所)」を毎月第4月曜日に開所しています。

今後の抱負

福祉が充実した地域になることを目指して
地域団体と連携して活動したい

「急速に進む少子高齢化社会」への対応は、我が国急務の課題といわれて久しいですが、その対策の遅れが気にかかっています。

次世代を担う子ども達を安心して生み、育てられる環境…。幼稚園・保育園や、高齢者福祉施設の建設に反対運動が起こるには大いに疑問を感じます。

「施設ができる」と騒がしい「現在の生活環境が損なわれる」との声を聞きますが、とんでもない。ある日突然に大人になったのですか?」「いつまでも若くて健康でいられるのですか?」「将来、高齢者にはならないのですか?」「自分や家族の権利のみを優先して主張するのは、ちよつと勝手が過ぎると思いませんか。」

国や行政にもさらなる環境整備を望むとともに、自分が今まで歩んできた道、これから行く道を考え、互いに一歩を譲り合って、向こう三軒両隣に「お互い様です」のころころを持ち、絆を大切にしながら生きていければ、と願っている今日この頃です。

(K・M生)

編集後記
れんこん畑

◆発行者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会
◆編集者/社会福祉法人寝屋川市社会福祉協議会広報編集委員会 寝屋川市池田西町28-22市立総合センター内
◆電話 072-838-0400 ◆FAX 072-838-0166 ◆URL: <http://www.neyagawa-shakyo.or.jp>

平成29年度 社会福祉協議会事業報告

第2次地域福祉活動計画を策定しました!!

6月14日(木)に開催した本会評議員会で、平成29年度の事業報告と決算報告が承認されました。

1. 市民や団体等の地域福祉活動の目標や連携、仕組みづくりを示す「第2次地域福祉活動計画(平成30～32年の3年計画)」を、さまざまな施設や団体、関係者の協力を得て策定しました。
2. もしもの災害に備え校区福祉委員会やボランティア部会と障害者団体協議会が連携し、合同避難所訓練や自分たちにあった災害対策について現状や課題を話し合い、これからの備えや地域づくりについて考えました。
3. 引きこもりがちだった方が就労準備支援から施設での体験を行い、就職に向けた一歩を踏み出す支援展開を築くことができました。
4. 大阪しあわせネットワークと地域貢献委員会の連携推進モデル事業に、地域貢献委員会が中心となって高齢・障害・児童分野が協働し「チョット寄ってん家」の取り組み支援を行いました。



福祉委員と障害者団体協議会と一緒に災害対策について考えました

1. ひとり暮らし高齢者だけでなく、要介護状態の高齢者世帯や、見守り体制の検討をしておく必要があります。
2. 多様化してくる福祉ニーズへの対応や地域共生社会づくりに向け、柔軟かつスピーディに対応するための企画や支援、ネットワークづくりに取り組む必要があります。
3. 地域福祉を推進するため、住民や福祉事業者などが地域福祉活動に参加・参画しやすい工夫や仕組みづくり、地域福祉活動の担い手を増やす必要があります。

*その他の取り組みなど、詳細はホームページ(<http://www.neyagawa-shakyo.or.jp/>)を参照ください。

総務課
838-0400

平成29年度 社会福祉協議会決算

収入財源内訳	決算額	構成比	備考
会費収入	19,370,816	5.4%	住民賛助会費・組織構成会費収入
寄附金収入	267,965	0.1%	一般寄附金、福祉基金、善意銀行寄附金収入
補助金収入	129,304,400	35.9%	寝屋川市、大阪府、赤穂屋川地区からの補助金収入
助成金収入	20,000	0.0%	生活緊急支援金助成金収入
受託金収入	108,028,266	30.1%	寝屋川市、大阪府社協からの受託金収入
事業収入	12,814,981	3.6%	地域包括支援センター介護予防プラン作成、日常生活自立支援事業収入、移送サービス利用料、広告料による収入
共同募金配分金収入	24,374,157	6.8%	共同募金からの配分金収入(歳末たすけあい運動募金含む)
受取利息配当金収入	2,169,010	0.6%	預金利息及び公債利息収入など
雑収入等	227,751	0.1%	実習受託費等の収入
事業収入区分間繰入金収入	3,907,000	1.1%	収益事業からの繰入金収入
前期末支払資金残高	58,354,232	16.3%	前年度繰越金
収入合計(経理区分間繰入金収入除く)	358,838,578	100.0%	

サービス区分	決算額	構成比	備考
法人運営事業	173,270,048	48.3%	法人運営事業経費(人件費含む)
ボランティア活動推進事業	1,117,486	0.3%	ボランティア講座、ボランティアセンター運営費など
校区福祉委員会活動推進事業	12,840,319	3.6%	校区福祉委員会への活動費助成 まちかど福祉相談所経費等
小地域ネットワーク活動推進事業	12,593,113	3.5%	小地域ネットワーク推進活動費
在宅福祉活動推進事業	18,010,878	5.0%	移送サービス、外出援助サービス、家族介護者交流事業、介護予防ポイント事業、高齢者ボランティア養成研修事業、救急医療情報キット配布業務受託事業にかかる費用
善意銀行事業	88,587	0.0%	善意銀行運営経費
基金運営事業	2,189,010	0.6%	社会福祉基金利息運用事業、社会福祉基金積立金
日常生活自立支援事業	1,001,603	0.3%	日常生活自立支援事業経費
資金貸付事業	1,068,296	0.3%	生活福祉資金、総合支援資金等貸付及び償還事務費
献血推進事業	1,342,400	0.4%	献血記念品、ポスター印刷経費など
生活緊急支援金給付事業	66,075	0.0%	生活緊急支援金給付事業費
共同募金配分金事業	13,836,569	3.9%	広報紙発行経費、車イス貸出事業、市民ふくし講座、ひとり暮らし高齢者調査、地域福祉活動への助成金など
歳末たすけあい運動事業	13,237,533	3.7%	歳末たすけあい運動募金配分助成金及び事務費
生活困窮者自立支援事業	981,971	0.3%	生活困窮者自立支援事業費
地域包括支援センター事業	42,808,406	11.9%	地域包括支援センター事業費
当期末支払資金残高	64,386,284	17.9%	
支出合計(経理区分間繰入金支出除く)	358,838,578	100.0%	

特集 ひとり暮らし高齢者の会

気軽に集える場所を目指して 木屋校区 はるこま会



みんな笑顔で!いつも明るい雰囲気のはるこま会会員の皆さん

ひとり暮らし高齢者の会「木屋校区」はるこま会は、同じ立場の人たちが集まりみんなで楽しみながら、20年以上も活動を続けています。

主な活動として、食事会や講習会の開催、にぎわいバザーへの参加(年一回)があり、活動を通して会員同士の声かけや見守りを行っています。その他、毎月2回開催している



おもて 全員参加での会活動を進めている表会長

麻雀教室では、はるこま会の会員だけでなく地域住民の方も参加して賑やかに活動しており、気軽に集える大切な居場所になっています。

はるこま会を支え続けてきた表綾子会長は「みんなが健康で元気に活動へ参加できることが喜びです。例えば食事会を開催する時は、料理をお店に注文するのではなく、自分たちで何を食べたいか考え、自分たちで食事を作ることから始めるようにしています。みんなで協力し合って能動的に活動をしているときにやりがいを感じます。これからはできるだけ長く活動を続けたいと考えています。今は会員の高齢化が進んでいるので、はるこま会で共に活動する仲間の存在が必要です。自分たちで考えて活動する楽しさをぜひ一緒に味わいませんか」と話されています。

「ひとり暮らし高齢者の会」の今?

ひとり暮らし高齢者の会は、65歳以上のひとり暮らしの方で構成されている当事者組織で、ひとり暮らしの高齢者であるがゆえの悩みや問題を共有して助けあったり、魅力的なイベントを通して、ひとり暮らしの高齢者の方が日々楽しい生活を送れるように活動しています。

現在、寝屋川市内で8つの会があります。お住まいの地域にある会を参考にしてください。

エリア	校区	名称
1	西北	木屋 はるこま会
2	西北	石津・田井 福寿会
3	西	点野 あやめ会
4	西南	成美 なるみ会
5	南	木田 ひさご会
6	東北	第五 楽寿会
7	東北	国松緑丘 みどり会
8	東北	三井 三友会

大阪北部地震における寝屋川市社協の支援状況報告

6月18日(月)午前7時58分に発生した大阪北部地震の影響で、市内の多くの市民が被災しました。

本会においては、校区福祉委員が日ごろから培ってきた見守りネットワークが力を発揮し、ひとり暮らし高齢者や要配慮者に対するニーズの聞き取りがなされ、7月11日現在で、18件のボランティアによる支援依頼や問い合わせがありました。福祉委員や自治会の協力のもと、時には本会職員も応援に赴き、市民が早期に安全な在宅生活の環境を整えられるよう支援しました。

また、被害が大きい高槻市・茨木市・枚方市では災害ボランティアセンターが立ち上げられており、本会職員11名が延べ17日間、各市社協災害ボランティアセンターの運営支援に携わりました。(7月14日現在)

被害にあわれた方へお見舞い申し上げますとともに、被災に伴う家の片づけ、掃除、荷物運びなどが難しい方は、まずは本会までご相談ください。

地域福祉課 838-0400

地域福祉課 838-0400

校区福祉委員会 活動紹介 第十中学校区

顔の見える関係づくりを

目指して

宇谷校区福祉委員会

宇谷校区福祉委員会(石川博張委員長)では、地域住民同士の顔が見える関係づくりを目指して、多くの活動を実施しています。とりわけ、年1回実施している「敬老のつどいは、高齢者の健康長寿を祝うことを目的に、東北コミュニティセンターにて開催しています。



参加者全員で大合唱！！

昨年度は、演者が民族音楽フォルクローレを披露し、参加者もリズムカールを体を揺らしたり歌ったりと、約10

チヨット寄ってん家！ ～平成30年度の取り組み～

平成30年1月15日から3月23日までの期間限定で開催した地域貢献委員会の取り組み「チヨット寄ってん家」。3か月間に延べ来場者数は580人、協力スタッフ数は155人と大勢の方々の来場ならびに協力で終了しました。「このつながりを継続したい」との思いから今年度から改めて毎月初旬の3～5日間実施する運びとなりました。



→障害者の物品販売

←保育園児の作品展示

この取り組みは、寝屋川市内46の社会福祉法人が組織する地域貢献委員会が連携して取り組んでいる事業です。桜撫庵、長屋門スペースを借用し、保育園児の作品展示、各種相談、障害者作業所の手作り品販売を行っています。

0人の観客が魅了されました。今年度も、参加者が楽しめるプログラムを思案中、乞うご期待！

また、同校区福祉委員会は、各地区の活発な活動や、この行事を通して、地区の福祉委員同士の連携と親睦を深めています。

その他にも、子育てサロンやふれあいサロンを実施しています。詳しくは下記表をご参照ください。

人と人の繋がりを大切に： 三井校区福祉委員会

三井校区の高齢化率は市内でも最も高く、39%となっています。また、本会実施のひとり暮らし高齢者調査においても、720人(平成30年6月25日現在と、こちらも24校区内で最多となっています。地域特性に応じた取り組みを三井校区福祉委員会(川崎谷子委員長)では、数多く実施しています。



食事は65歳以上のひとり暮らしの方が対象です

地域貢献委員会の大西正禮委員長は「児童、高齢者、障害児・者の対象種別を越えた施設が協力し、それぞれの専門性・地域特性を活かした取り組みを検討し、「チヨット寄ってん家」という拠点づくりができました」と話されています。

保育園児の作品に癒されながら、障害者作業所の手作り物品・お菓子の買い物や、困りごとができたときは相談員に気軽に相談できます。この場に寄ることで気持ちも軽くなり安心できる、そんな居場所を目指しています。

買い物帰りや散歩中にちょっと寄ってみませんか？

【8月から11月までの予定】

8月	1日(水)	2日(木)	3日(金)	
9月	3日(月)	4日(火)	5日(水)	
10月	1日(月)	2日(火)	3日(水)	4日(木)
11月	1日(木)	2日(金)	5日(月)	

場所：桜撫庵 長屋門スペース(桜木町1-7)

時間：12時から17時

内容：保育園児の作品展示
介護保険や子育てに関する相談
障害者作業所手作り品販売

主催：寝屋川市社会福祉協議会地域貢献委員会



とりわけ、校区内の住民が集える居場所づくりとして、ふれあいいきいきサロンや食事会(三井地区、明德地区)などを開催しています。

サロンでは、楽しいプログラムに笑顔が溢れ、居心地の良い雰囲気となっています。

サロン予定表

校区	サロン	場所	日時
三井	三井地区 食事会	A集会所・泰住宅集会所・三井集会所	年3回実施
	ふれあいサロン「和み」	A集会所・泰住宅集会所・三井集会所	第3木曜日午後1時30分～
	明德地区 食事会	UR集会所(※H30年6月～H31年3月)	年6回実施
	ふれあい喫茶	UR集会所(※H30年6月～H31年3月)	第2木曜日午前10時30分～
宇谷	ふれあいサロン	UR集会所(※H30年6月～H31年3月)	第4木曜日午後1時～
	親子ふれあいサロン	UR集会所(※H30年6月～H31年3月)	第3月曜日午前10時～
	お楽しみふれあいサロン	東北コミュニティセンター(住所:成田町3番3号)	年3回実施(予定) ※6・12・3月
	子育てサロン「ここにこ」	特別養護老人ホームペガサス(住所:寝屋南2丁目14-5)	毎月第3木曜日 10:00～11:30

※UR集会所での開所は、明德交流センターの改修工事終了までの期間となっています。お間違えのないよう、お願いいたします。

☎ 8388-0400
地域福祉課

各サロンの情報は掲示板などでご確認ください。校区内にお住いの方はぜひ気軽に参加してください。

緊急時安否確認 (かぎ預かり)事業

ひとり暮らし高齢者調査と連動

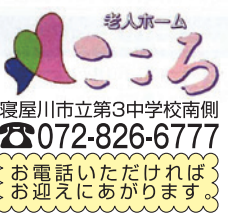
本会では校区福祉委員会が主となって、毎年ひとり暮らし高齢者調査を実施し、家族の連絡先やかかりつけ医などを確認することで、地域の見守り活動や緊急時の対応に役立っています(平成30年4月1日現在の登録者数は8261人)。

見守り活動が本事業の土台

「異変を発見する」「緊急時に施設までかぎを取りに行く」など、緊急時(安否確認(かぎ預かり)事業(以下、かぎ預かり事業)が緊急時に役立つのは、地域の見守り活動が土台になっているからです。

神田校区福祉委員会副委員長で民生委員でもある河瀬洋子さんは、「普段はポストに物がたまっているかないかなど外出した際に気にかけています。特に心配な方がいた場合は、訪問して状況を確認しています。また、配食活動の際は、お弁当を届けるとともに近況を話し合うなどしています。こちらからあまりかしこまらず、気さくに話しかけることを意識しています。話したいことが先方にたくさんあるときは長時間になる場合もありますが、信頼しているいろいろな話をし

入居者募集!



寝屋川市立第3中学校南側
☎072-826-6777
お電話いただければお迎えにいたします

「終の住処」として、安心できるホーム

元気な方から要介護「5」の方までご入居いただけます。

自信のある医療・看護・介護のサービスを提供いたします。

良心的価格

- リーズナブルな利用料
- 60歳以上の方
 - 要支援・要介護・認知症の方
 - 施設入所待ちの方

てくれるのはありがたいですね」と話されています。会話の中に出てくるさまざまな情報がいざというときに役に立ちます。

かぎを預けることが安心感に

神田校区での緊急対応はこれまで2件。神田校区ではそれほど多くの緊急対応があるわけではないです。しかし、ひとり暮らししていると何かと不安になるものですね。かぎ預かり事業でかぎを預けることが、ひとり暮らし高齢者にとって安心感につながっているのではないのでしょうか」と河瀬さんは話されています。



神田校区福祉委員会独自の取り組みで、緊急時に迅速に対応できるよう、緊急対応バッグを作成しています。

本事業の対象者は、市内でひとり暮らしをされている65歳以上の方です。利用を検討されている方は、お近くの福祉委員が本会までお問い合わせください。

☎ 8388-0400
地域福祉課

お知らせコーナー

介護予防サポーター登録研修日程表

日程	9月10日(月) 11月12日(月) 平成31年1月21日(月)
時間	10時～12時
場所	市立保健福祉センター 5階 研修室5

☎ 地域福祉課
0838-0400

● **対象** 市内在住で65歳以上の方
● **申込** 開催日時の7日前まで

65歳以上の市民の方が、いつでも元気で楽しく生活していただけるよう、市内の福祉施設などでサポート活動をされる人を介護予防サポーターとして登録しています。活動するとポイントがもらえ、交付金(1年で1万円が限度)に換えることができます。活動内容は、話し相手や趣味を生活した活動などで資格や経験は不要です。サポーターになるには、1回の登録研修の受講が必要です。

募集
平成30年度元氣アップ
介護予防ポイント事業
介護予防サポーター募集

● **申請時期** 合格決定後
※大阪府育英会・日本学生支援機構奨学金等の貸付制度の申請が前提です。
※貸付には審査があり、申請してから決定・送金まで1か月程度かかります。
※大阪府社会福祉協議会のホームページに詳細な情報が

● **対象経費** 入学金、授業料、交通費、制服代等
● **申請時期** 合格決定後
※大阪府育英会・日本学生支援機構奨学金等の貸付制度の申請が前提です。
※貸付には審査があり、申請してから決定・送金まで1か月程度かかります。
※大阪府社会福祉協議会のホームページに詳細な情報が

案内
一歩踏み出してみませんか
認知症介護家族交流会

認知症の家族を介護している方が日頃の想いを語り合っていただけ交流会を開催します。当日は自由参加ですの、気軽にお越しください。

● **日時** 8月17日(金)
13時30分～15時30分
● **場所** 市立保健福祉センター
5階会議室1・2

● **案内**
400ml献血にご協力ください

市内地域・団体献血スケジュール(400ml献血のみ受付)
※これらの献血は地域の校区福祉委員会および関係機関・団体がお手伝いしています。都合により、日時・場所が変更

● **案内**
平成29年度
共同募金配分額決定

昨年10月に実施された共同募金から、今年度は1149万705円の配分が決定しました。
この配分は本会が進める地域福祉活動費として配分されたもので、ボランティアセンターの広報啓発のための費用や、ふれあいサロンなど小地域での福祉活動をすすめていく活動費、また、広報事業や移送サービス事業、車イス貸出事業などに幅広く活用しています。

● **案内**
生活支援課
081212040

記載されています。
大阪府社協 生活福祉資金 検索
081212040

献血日程表

日程	受付時間	実施予定場所
8月16日(木)	10時～16時30分(休憩:12時～13時)	寝屋川市役所
9月14日(金)	10時～16時30分(休憩:12時30分～13時30分)	エスポアール
9月21日(金)	10時～16時30分(休憩:12時30分～13時30分)	成田山不動尊駐車場
10月26日(金)	10時～16時30分(休憩:12時～13時)	コーナン寝屋川昭栄店
11月2日(金)	10時～16時30分(休憩:12時～13時)	京阪寝屋川市駅東口前

する場合があります。
※この他にも市内で献血があります。
☎ 北大阪赤十字血液センター
072163214747
(市外局番からおかけください)



☎ 地域福祉課
0838-0400
宇谷小学校の正門前にあります

宇谷校区福祉委員会では、9月19日(水)より宇谷まちかど福祉相談所をサービス付き高齢者向け住宅「シンフォニー」(住所:太秦桜が丘32-36宇谷小学校正門前)にて開設予定です。
なお、開催日時は、毎月第3水曜日、午前10時～12時までを予定しています。また、宇谷まちかど福祉相談所の開設により、市内で運営されている相談所は15か所となります。
なお、相談所には、本会CSW(地域担当の福祉相談員)と、本会が実施する研修を修了したまちかど福祉相談員がお待ちしております。どんな相談も、まずはお聴きします。お気軽にお越しください。

宇谷まちかど福祉相談所 開所!

◆善意銀行・一般寄附・社会福祉基金◆ (平成30年4月1日～6月30日) 敬称略

善意の流通センター

預託者氏名	品名
なかにし きょうぞう 中西 恭三 (成田西町)	有限会社にし尾 精米
なかがおか あきよし 中岡 昭義	介助式車イス
きょう 京 いみ子後援会 (寝屋新町)	匿名(3件) 紙おむつ、乾麺(うどん)、缶詰
	地域貢献委員会(指定預託) すばる・北斗福祉作業所、和の里、いちよう園、ロイヤルライフ・カミダ

※一般寄附への寄附金合計金額は、10,040円でした。
※善意銀行への寄附金はありませんでした。
あたたかいご寄附、ありがとうございます!♥

いただいた食品は、生活困窮者支援に活用しています。

<お願い>お受けできる物品は、新品(相当)のものに限ります。ご理解・ご協力のほどお願いいたします。



つばさ福祉作業所、チャレンジセンターつばさのみなさんありがとうございました!

「つばさ福祉作業所・チャレンジセンターつばさのみなさん様から、車イスが寄贈されました。この車イスは、みなさんがご家族や地域住民の協力を得て集めたアルミ缶やプルトップを、社会貢献活動として換金したお金を積立して購入されたものです。本会が行う福祉教育の活動で、大切に使用させていただきます。誠にありがとうございます。」

社会に貢献するために...



2人一組となり録音室で声を吹き込みます

Q. この活動をしていて良かったと思うときは?
A. 図書館の本1冊分が1枚のCDに録音されて完成し、それを聞いた視覚障害者の方が喜んでくださった時や、さまざまな情報をカセットに録音したものを希望者に送付し、返却してもらった際に点字で書かれたお礼状を頂いた時は、とてもうれしいですね。

ボランティア活動紹介
朗読ボランティアにじの会
(昭和50年4月設立)

ひと言ひと言 心を込めて
Q. 朗読ボランティアとは?
A. 視覚障害者の方に広報や図書館の本などを朗読し、CDやカセットテープに録音して情報提供する活動です。
Q. 会員数は何人ですか?
A. 現在は33人で行っています。毎月の勉強会や日々の朗読・録音活動、更には完成したCDやカセットを送る作業など、全員で活動しています。
Q. これからの目標は?
A. ボランティア活動者を増員し、より多くの視覚障害のある人たちへさまざまな情報をお届けできるようにしたいです。



今日は、介護者相談サロンの日です。
* 介護のことでお悩んでいますか? → 企業のお話しに聞いてもらいます
日時: 毎月第2日曜日の10時～12時
場所: 福祉センターにて
主催: 宇谷校区福祉委員会

介護者の会では毎週木曜日10時～12時まで、介護者相談サロンを本会のボランティアセンターで実施しています。役員が交代で参加し、各分会の会員への電話相談や状況確認、また、介護相談にいられた市民の悩みを、同じ目線に立って傾聴しています。
介護者の会は家族を介護している方や介護を経験した方が集まる会です。介護について悩みのある方や、介護者の会について知りたい方は、お気軽にお越しください。

☎ 地域福祉課
0838-0400

社協知恵袋
ひとりで悩まないで! 介護者の会

☎ 0838-0400
ボランティアセンター